

いずも I Z U M O

市議会だより

2016.8.19

No.45

編集／広報委員会
発行／出雲市議会

出雲芸術アカデミー別科合唱団の歌声が響く

議場コンサート開催



開かれた市議会を目指す取り組みの一環として、コンサートを通じて議会への親しみをってもらい傍聴等議会に足を運んでいただく契機となるよう、公益財団法人芸術文化振興財団の協力を得て開催しました。



○議会の動き	2
○委員会報告	3
○一般質問	6
○議員別採決の結果	18
○行政視察報告	22
○請願	24
○議会活動	27
○議会日程・編集後記	28

平成28年度

第1回出雲市議会（定例会）報告

平成28年6月6日から6月定例会市議会が開催されました。
平成28年度出雲市一般会計第1回補正予算など40議案を議決しました。

議会の動き

6月定例会では、予算案件3件、条例案件4件、一般案件5件、出雲市教育委員会委員の任命など人事案件20件、専決処分の承認6件の議案が市長から提案され、いずれも原案のとおり、可決、同意または承認しました。

議員提出議案は、継続審査となっていた「出雲市議会議員定数条例の一部を改正する条例」を否決し、「地方財政の充実・強化を求める意見書」を原案のとおり可決しました。

会期日程

開会 平成28年(2016)6月6日(月)

閉会 平成28年(2016)6月27日(月)

会期22日間

6月6日(月) 本会議（開会、議案上程・説明、採決）、環境経済委員会

6月9日(木) 本会議（一般質問・1日目）

6月10日(金) 本会議（一般質問・2日目）

6月13日(月) 本会議（一般質問・3日目、議案質疑、委員会付託）

6月16日(木) 総務委員会

6月17日(金) 文教厚生委員会

6月20日(月) 環境経済委員会

6月21日(火) 建設水道委員会、
議会改革・調査特別委員会

6月22日(水) 予算特別委員会

6月27日(月) 本会議（委員長報告、議案上程・説明、議案質疑、討論、採決、閉会）

常任委員会・特別委員会報告



総務委員会

「地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を 求める請願」を採択

総務委員会に審査の付託を受けた案件は合計5件でした。いずれの案件も、可決および採択すべきものと決定しました。

請願の「地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願」は、地方自治体の役割が拡大する中で、新たなニーズの対応が困難となっています。来年度（平成29年度）の政府予算、地方財政の検討にあたっては、国民生活を犠牲にする財政ではなく、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての、社会保障予算の充実、地方財政の確立を目指すことを求めるものです。

審査の結果、全委員が採択す

べきものと決定しました。

また、その他事項では「行政改革の取り組み進ちょく状況」「斐川生活バス試験運行状況」「コミュニティセンターのあり方検討状況」「空き家実態調査結果」についての報告がありました。コミュニティセンターのあり方では、平成29年度からの職員数、処遇、人事異動（交流）について熱心な議論が交わされました。



斐川町で試験運行中の生活バス

文教厚生委員会

多子世帯・ひとり親世帯等の保育料負担の軽減を行う 条例改正を承認すべきものと決定

本委員会に審査の付託を受けた案件は、承認案件2件、条例案件3件、一般案件2件でした。

承認案件のうち、「出雲市立保育所設置条例の一部を改正する条例」については、国の制度により、年収360万円未満の多子世帯・ひとり親世帯等について保育料の負担を軽減するとともに、更に県の制度により、第1子および第2子の保育料の負担を軽減するものです。また、「出雲市立幼稚園条例の一部を改正する条例」については、国の制度により、年収360万円未満の多子世帯・ひとり親世帯等について保育料の負担を軽減するものです。この承認案件2件については、子ども未来部から制度の内容について詳細に説明を受けた後、原案のとおり承認すべきものと決定しました。

「平田小学校屋内運動場改築建築主体工事の請負契約の締結」および「出雲学校給食センター食缶洗浄機の取得」に関する一般案件については、入札参加者の数と落札率について教育委員会から説明を受けた後、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



園庭で遊ぶ園児（市内の保育園にて）

環境経済委員会

TPP協定に関する請願について
賛成少数で不採択

当委員会に審査の付託を受けた「TPP協定を国会で批准しないことを求める請願」は、TPP（環太平洋経済連携協定）の合意内容が、「農林水産分野の重要五品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できないと判断した場合は、脱退も辞さない」とする国会決議に違反しているため、国会で批准しないよう政府・関係機関へ意見書を提出することを求めるものです。

われていることなど国の動向をしばらくは慎重に見極める必要があるとの意見が多数であり、採決の結果、賛成少数で不採択すべきものと決定しました。



農林水産分野の重要五品目

審査の結果、出雲市議会は、昨年9月議会において今回以上の内容で、意見書を提出していること、また、国においても「国会決議に違反していない」と表明されていること、コメに関してでは国産米を政府備蓄米として全量買い上げの方針です。現在、畜産関係の事業支援も行

建設水道委員会

市道路線の廃止・認定議案を可決

6月21日に委員会を開催し、計3件について審査しました。最初に、市道斐川4号線において、蓋掛^{ふた}かりの劣化のため側溝の蓋が傾き、歩行者が転倒し、負傷したことに伴い、損害賠償額を決定した専決処分を承認しました。

定にかかる議案はすべて、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、市道路線の廃止と認定にかかる議案について審査をしました。

廃止の対象路線は3路線です。市道高松48号線および市道高松301号線は、県道大社立久恵線交差点改良に伴い、終点を変更したうえで、再認定するため一旦廃止するものです。また、市道高松316号線は、市道高松301号線道路建設事業に伴い、終点を変更したうえで再認定するため、一旦廃止するものです。

これらの市道路線の廃止・認



市道高松301号線と県道大社立久恵線の交差点

予算特別委員会

出雲市一般会計補正予算他2件の審査

本定例会において審査の付託を受けた案件は、一般会計補正予算と、出雲市簡易水道事業特別会計補正予算および出雲市下水道事業特別会計補正予算の3件です。

市長出席のもと、6月補正予算の編成方針などの総括質疑をはじめ、各補正予算の詳細について質疑などを行い、慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査の過程を報告します。

議第1号「平成28年度出雲市一般会計第1回補正予算」は、歳入歳出予算をそれぞれ9546万5千円を追加し、予算の総額を772億5546万5千円とするものです。

歳出の主なものとしては、次のとおりです。

【農林水産業費】県の「きのこの

里づくり事業」の採択を受けた取り組みに対し補助を行う事業に910万円、畜産クラスター協議会が策定する計画に位置付けられる中心的な経営体が行う施設整備に対し補助を行う事業に3920万円など

【商工費】事業拡張に伴い長浜中核工業団地へ工場を移転新築する企業への助成として4200万円の追加など

【災害復旧費】平成28年1月に発生した、柳谷田儀駅前線道路災害の本復旧工事費の追加8300万円が計上

また、平成28年度当初予算のうち、平成27年度3月追加補正予算と重複計上した地方創生加速化交付金事業で、その後補助決定があったものについて、歳入歳出予算の所要額を減額計上されています。

このほか、住民が行うコミュ

ニティ活動の促進を図るため、必要な施設や備品の整備への補助金など、必要な事業が計上されています。

議第2号「平成28年度出雲市簡易水道事業特別会計第1回補正予算」、および議第3号「平成28年度出雲市下水道事業特別会計第1回補正予算」は、柳谷田儀駅前線道路災害によって被災した水道管および下水道管渠かんきょの復旧のため、それぞれ予算計上されています。

執行部には、慎重な事業の執

行を求めました。



復旧工事の進む柳谷田儀駅前線

予算特別委員会名簿

委員長	宮本 享
副委員長	飯塚 俊之
委員	大谷 良治
委員	神門 至
委員	渡部 勝
委員	福島 孝雄
委員	伊藤 繁満
委員	小村 吉一
委員	松村 豪人
委員	萬代 輝正
委員	多々納剛人
委員	坂根 守
委員	米山 広志
委員	古福 康雅

市政のここが聞きたい 一般質問

6月定例会市議会では22人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで（◎印のもの）掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。

米山広志 議員 (7ページ)	井原 優 議員 (12ページ)
◎コミュニティセンターの職員数について ・幼稚園一時預かり事業について ・下水道施設の改築更新について（陶管）	◎待機児童の解消と保育士の処遇改善について ・温浴施設の利用料金について ・住宅リフォーム助成制度について
飯塚俊之 議員 (7ページ)	伊藤繁満 議員 (13ページ)
◎（仮称）出雲新体育館の建設および体育館再配置について	・FDA 出雲＝名古屋（小牧）線・増便後の展開について ◎新工業団地造成計画と産学官連携の推進について
渡部 勝 議員 (8ページ)	神門 至 議員
◎出雲市管内の落石危険箇所対策について ・出雲市の人口減少対策について	・出雲市における保育所の入所状況・待機児童の現状等について ・出雲市における空き家の実態と対策について
福島孝雄 議員 (8ページ)	萬代輝正 議員 (13ページ)
◎出雲市における災害時対策について ・出雲市の中山間地域農業対策について	◎改革の進む温浴保養施設の現状と今後の方向性 ・新体育館整備へ向けた考え方、ならびに体育施設の維持管理について
湯浅啓史 議員 (9ページ)	小村吉一 議員 (14ページ)
◎空き家調査の結果と今後の対策について ・公共施設に設置している機器のエコ対策と環境配慮について	◎島根原発にかかわる諸問題について問う ・再び学力調査（学力テスト）について問う
大谷良治 議員 (9ページ)	保科孝充 議員 (14ページ)
◎消防団員確保・事業所制度と地域で支える仕組みづくり	◎中海・宍道湖・大山圏域市長会の役割を問う ・幹線市道整備10ヵ年計画の現状と今後の計画
福代秀洋 議員 (10ページ)	寺本淳一 議員 (15ページ)
◎自治会等応援条例について	◎地域包括ケアシステムの構築について ・老朽化した空き家への対策について
勝部順子 議員 (10ページ)	松村豪人 議員 (15ページ)
・教育現場での熱中症予防対策について ◎幼小中学校のトイレの洋式化の現状と推進について	・市道の落石対策による事故防止について ◎森林の荒廃が漁業に及ぼす影響について、現状認識を問う ・森林再生と資源の有効活用のため、バイオマス事業を進めるべき
川上幸博 議員 (11ページ)	大場利信 議員 (16ページ)
・介護報酬改定による影響は ◎安全・安心のまちづくり（防災・防犯・消費生活）について	◎ふるさと納税（「日本の心のふるさと出雲応援寄附」）について ・地域包括ケアシステムの実現に向けて
岸 道三 議員 (11ページ)	板倉一郎 議員 (16ページ)
・臨時・非常勤職員等の処遇改善について ◎行財政改革に係る事務事業の見直しについて	◎女性が活躍する社会の実現について ・保育所の待機児童について
珍部全吾 議員	
・長岡市政七年間の成果について	
原 正雄 議員 (12ページ)	
◎市道の交差点改良について ・旧庁舎（平田・大社・佐田・多伎・湖陵・斐川）の現状を問う	

コミュニティセンターの 職員数と配置を問う

問 今年度に入り、世帯数だけをもとに職員配置をする説明がありました。

職員数が、なぜ世帯数だけに基づいて配置されたか伺います。

総合政策部長 職員数の基準と

なるものさしとして、さまざまな方法を検討しました。行政事務や地域活動の基準となる世帯数を基準とすることが、最も妥当な方法であると判断しました。5月19日に開催した各地区コミュニティセンター運営委員会会長との意見交換会において提示し、意見を伺ったところで、コミュニティセンター職員数と配置にかかる考え方については、いただいた意見を含めて、議員の皆さまにも説明をし、意見をいただきたいと考えています。そのうえで、今年度中に方向付けをし、来年度4月から新たな制度運用を目指す考えです。



米山 広志



安定的な運営を検討されている各地区コミュニティセンター

出雲新体育館の建設および 市内体育館の適正な配置を問う

問 体育館の整備について、合併後これまで2度方向性が示されました。そして本年5月にはスポーツ振興審議会より新たな答申がありました。

答申内容が、なぜ世帯数だけに基づいて配置されたか伺います。

市長 築後40年以上が経過した出雲、平田、斐川第2体育館は、廃止に向けた取り組みが喫緊の課題であること、本市のシ

ンボルのな体育館建設の早期着手を目指すこと、その際、各地域のスポーツ活動の拠点となる体育館のあり方について配慮することなどが示されました。今後、庁内で検討委員会を立ち上げ、新体育館の規模や機能などを調査・検討し、今年度中に市の考え方をまとめたいと考えています。

問 全市的な体育館の配置について早急に結論を出すべきと

思います。市長の考えを伺います。

市長 各施設の利用実態などを勘案しながら方向性を出していきたいと考えます。



老朽化した出雲体育館



飯塚 俊之

出雲市管内の落石危険箇所の対策を問う

問 中山間地域に住む者は、朝夕の通勤、通学など、あらゆる場面で危険にさらされています。これから梅雨本番となり一層危険が増します。道路管理者である出雲市に次の点を伺います。

- ①落石危険箇所の調査方法と把握できた現地の状況
- ②対策を実施した数と未実施の数
- ③管内で起きた落石事故の数と内訳
- ④これまでの対策内容と今後の方針。



渡部 勝

直径30cm以上の落石が出雲市管内で92カ所で、佐田が33カ所、平田で24カ所です。今後更なる調査を行っていきます。



落石防止対策が実施された山林

都市建設部長 ①遠くから目視し斜面全体を把握、詳細調査、転石状況の確認をします。②60カ所を危険箇所指定し、平成27年度末までに、36カ所の対策を実施、未対策は24カ所です。③過去10年間で人身事故は発生していませんが、物損事故は9件です。主に車体およびタイヤの損傷です。④先の点検から20年が経過していることから現状把握を行っています。平成27年度では

早急に災害時対策の強化を望む

問 近年、想定外の災害が多く発生しています。東日本大震災を機に「国土強靱化基本法」が施行されました。それに伴い、市町村において「国土強靱化地域計画」を定めることができるとあります。市として「危機管理指針」とあわせ、今後発生するであろう大規模災害から市民の生命・財産を守ることを最大の目的として早急に策定すべきと考えます。そこで①策定の考え②地域計画の策定のメリット③大規模災害の仮設住宅に関し、建設候補地④現在の公営住宅での一時入居可能な軒数を伺います。

④約40戸提供可能です。おおよね60戸が建設可能です。



災害時対策の強化が必要

防災安全担当部長 ①先進事例を参考に十分に研究します。②リスクを想定することにより被害を最小限にとどめることができる、国からの交付金などの配慮が得られる、災害対応の増進により、さまざまな投資を呼び込むことなどが考えられます。

③斐川町直江に約9440㎡、



福島 孝雄

空き家等実態調査の結果と今後の進め方は

問 平成27年度の事業で実施された、出雲市空き家等実態調査の調査結果と今後の進め方をお示しください。また、空き家対策は、多岐にわたり、専門性のある事柄が含まれます。協議の場である出雲市空家対策協議会を早期に開催されるべきと考えますがいかがですか。

市長 調査の結果、市全体で2570軒の空き家を把握しました。また、この調査で、空き家を外観から判断し、AからDの評価を行いました。実態調査によって作成した空き家台帳は、関係各課で情報を共有します。危険な空き家、問題のある空き家については、その所有者に対し、助言・指導などの対策を図ります。あわせて、今のところ危険性がないと評価したものについては、民間による利活用が促進されるよう、早期に出雲市空家等対策協



湯 浅 啓 史

議会を開催し、そのデータの活用について検討します。

平成27年度出雲市空き家等実態調査結果

地域	空家計	A区分	B区分	C区分	D区分	判定不能
出雲地域	1,101	843	110	42	20	86
平田地域	527	409	49	28	20	21
佐田地域	102	63	11	11	8	9
多伎地域	58	41	8	5	1	3
湖陵地域	217	165	25	14	6	7
大社地域	324	260	31	12	6	15
斐川地域	241	190	15	7	2	27
計	2,570	1,971	249	119	63	168

老朽度判定区分

- A … すぐに住めそうな空家
- B … 少し手を加えれば住めそうな空家
- C … 改築など手を加えなければ住めない空家
- D … 老朽化がはげしく危険な空家

消防団員を地域全体で支える気運醸成づくりを

問 災害の形態が複雑化、大規模化する中で、最も身近な防災の機動力である消防団の活動は重要で必要不可欠な存在です。このような崇高な使命と、その活躍にもかかわらず、団員確保について、地区・地域で大変ご苦労されています。消防団確保の気運醸成に向けた、消防団応援キャンペーンが行われていますが、登録数と今後の取り組みについて伺います。

さまざまに広く呼びかけをし、消防団応援キャンペーンに関わる協力店の増加に努めます。

消防長 現登録数は189名です。取り組みについては、まだ十分に周知されていないところがあります。消防団の加入促進については、あらゆる機会を捉え、この事業の内容について団員の皆さまに説明をして、加入促進に向けた取り組みを進めていきたいと思っています。今後、各種事業の中でこの応援キャンペーンのブースを設置し、市民の皆さま、事業所の皆



新平田消防庁舎でポンプ操法訓練に励む消防団員



大 谷 良 治

自治会等応援条例を活かして 自治会を見つめなおそう

問 昨年制定されたこの条例の趣旨に沿い、積極的に施策を実施することにより、地域コミュニティが良好で豊かなものとなり、安全・安心で、住む人にとっても、訪れる人にとっても真の魅力を備えた出雲市につながるかと考えています。

条例制定後、これまでどのような取り組みが行われたのか、また今年度どのような施策を実施するのか伺います。



福代 秀洋

総合政策部長 本年1月に、出雲市自治会連合会とともに、出雲市地域づくりシンポジウムを開催しました。また広報いずも、ホームページ、啓発チラシ、転入者などの相談窓口などによる啓発活動を行いました。

今年度は、自治会等加入促進活動への支援、意識調査、効果的施策の検討、負担軽減のための実態把握、市職員への参加の働きかけなどを行ってまいります。



自治会加入推進を啓発する横断幕

急がれる

学校現場のトイレの洋式化

問 生活環境の向上により、住宅や公共施設などほとんどが洋式トイレになってきました。しかし、学校現場は和式トイレがあるのが現状です。学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす場です。また、災害時には地域の方々の避難場所に利用されます。洋式化は、急がれる課題です。①市内の幼稚園、小中学校の設置状況②今後の洋式化の考えを伺います。

教育部長 和式トイレを使用できない子どもたちへの必要最低限の対応として、園舎・校舎棟の一階部分に男女一カ所ずつ洋式トイレを設置しています。現在の設置数では、学校生活に不安を持つ子どもたちも少なくない状況です。学校現場からも、トイレの洋式化の要望が強くあります。教育委員会としては、できるだけ早期に完了するよう財政計画との調整を図り計画的



洋式化が望まれる学校現場のトイレ



勝部 順子

防犯カメラで安全安心の見守りを願う

問 災害は、地震・豪雨などの自然災害だけに限られているわけではありません。消費トラブルや暴行事件なども災害の一つと考えます。このような中で、周辺部や学校に防犯カメラの設置が必要と考えます。設置状況と今後の見通しを伺います。



川上 幸博

防災安全担当部長 市が管理している防犯カメラは、学校、文化施設、地下道、JR各駅などに127台が設置され、そのうち30台が、屋外に設置されています。また、自治協会や町内会、地域の青少年見守り団体での設置58台、商店街で設置されているカメラが47台あります。出雲市として、今後も学校周辺や通学路、公園への防犯カメラの設置を推進していきます。



6月に新設された長浜コミュニティセンター前の防犯カメラ

事務事業の見直しにより効率的・効果的な行財政運営を

問 事務事業の見直しには、仕事の進捗よく度や成果などを評価・検証し、改善につなげていくことが重要な視点です。そこで、①事務事業の検証における対象事業②評価・検証の方法③見直しのスケジュールについて伺います。

予算編成に反映させたいと考えています。

行政改革部長

①全事業を対象としていますが、新規事業や義務的経費などを除き、市主体のソフト事業や、長年続けている事業を優先的に見直したいと考えています。②峻別の基準である公共性・公平性・有効性および効率性の視点での「ものさし」を設定し、市が担うべき事業とそうでない事業の峻別、事業の必要性、経費負担のあり方を検討することとしています。③現在、対象事業の評価・検証を行うための準備を進めています。今後、評価・検証を行い、その結果をできるだけ来年度の



事務事業見直しを所管する行政改革部



岸 道三

市道の交差点改良について

問 各地区の土木委員会では3年毎に改修や修繕箇所の見直しがありますが、用地買収、物件が伴う交差点改良の要望はどの程度か、また、施工例はあるか伺います。用地補償が伴うため一カ所当りの事業費が大きいく、局部的であっても市の単独費では負担が大きく困難であり、国の交付金で賄う市町村道改良事業で施工してはと考えますが市の考えを伺います。



原 正 雄

課題として検討します。



早期着手が望まれる交差点

都市建設部長 地域生活に最も密着した道路の拡幅、側溝の新設および老朽箇所の改良、未舗装箇所や補修箇所の舗装など、いずれも用地買収や建物補償などが伴わないことを前提としているため、施工例はありません。国の交付金事業としては、出雲市では道路新設改良事業の財源として活用しており、大規模な道路整備に伴う交差点改良として行われています。市の財政計画との調整や国の交付金事業との兼ね合いもあり、今後の

待機児童の解消と保育士の処遇改善を問う

問 「保育園落ちた」というブログへ、「本当か確かめようがない」との安倍首相の答弁、すかさず「保育園落ちたのは私だ」という声がまたたくまに広がりました。今、待機児童の問題が、大きな社会問題になっていきます。市の、待機児童の解消と保育士の処遇改善について伺います。

①待機児童の状況と入所未決定者数は。②入所未決定者の解消を、今後どのように解消されるのか。③保育士不足の背景には、専門性に合わない処遇の低さや過酷、過密な労働環境がある保育現場の実態を市としての認識は。また、国に対して抜本的な改善を求めるべきではないか伺います。

子ども未来部長 ①待機児童は、7人です。私的な理由で保育所に入れなかった児童数は96人です。②定員の120%までは、受け入れを進めていく考え

です。③発達が気になる児童や、アレルギーを持つ児童の増加により、保育士の配置基準を上回る加配が必要です。また、開所時間の延長などで、保育士の確保は、喫緊の課題です。保育士の処遇改善に向けて、国へ要望していく考えです。

認可保育所とは…

認可保育所とは、国が定めた設備や保育士の人数などの設置基準を満たし、都道府県知事によって認可された施設のことです。保護者等が子どもの病気や障害などにより保育を希望している場合、保護者の居る市町村に申し込みをします。出雲市には、認可保育所51施設、認定子ども園3施設、認定保育所3施設があります。



井 原 優

新工業団地造成計画(斐川IC周辺)と 産学官連携の推進を

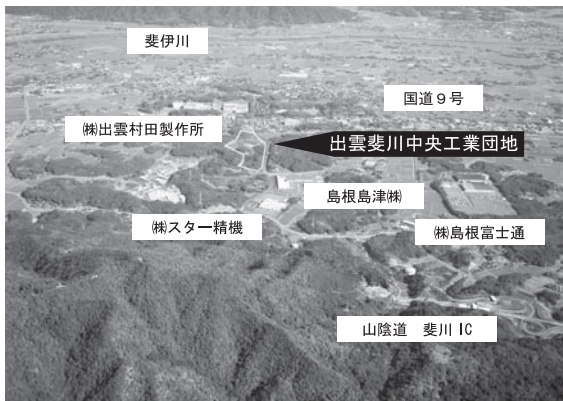
問 出雲市は、中海・宍道湖・大山圏域で、中心的な工業集積地として発展しています。製造品出荷額も山陰地方ではズバ抜けており、企業誘致を進める上で企業ニーズに添えていくことが重要です。早期に斐川IC周辺で新工業団地を造成し且つ、産学官連携が図れる情報技術系の大学用地も造成し企業のニーズに添えることが、この圏域の発展につながるものです。観光と雇用の場の確保を最優先に今後とも推進すべきと思いますが市の考えを伺います。

経済環境部長 出雲市内の工業団地分譲率は93.5%とほとんど売れています。ものづくり産業が集積する斐川地域は出雲未来図において産業都市拠点ゾーンに位置付けてあり、製造品出荷額は4101億円と、県全体の38.8%を占めています。今後、工業用地の適地調査を行い、新



伊藤 繁 満

工業団地の整備検討を進め、また、工科系、情報系、技術系大学誘致も企業振興、優秀な人材確保のため、将来検討すべき課題です。



企業立地が進む山陰道・斐川IC周辺地域

改革の進む温浴保養施設の 現状と今後の方向性

問 温浴施設は、旧市町のそれぞれの地域で重要な役割を果たしてきた健康増進施設です。

一方で、民間による日帰り温泉、フィットネスクラブ、スイミングクラブやサウナ施設、スポーツジムなどの健康志向の施設や会員制のクラブが出店し、現代のニーズに対応しています。ドームのクラブハウスの利用料改定と会員券の廃止に伴い、利用者が5分の1程度に激減している現状についてどう考えるのか伺います。

行政改革部長 一般的な温浴施設は利用者平均単価が400円弱ですが、ドームのクラブハウスは約9割が会員であり、60円代、70円代の単価でした。今ままでおり10万人の利用者が平均単価でご利用いただければ、かなりの収支は改善すると思います。本年度は、まだ2カ月が経過したところであり、実際にど

うなるのかは、今後の動向を見ていきたいと考えています。



出雲ドーム クラブハウス



萬代 輝 正

原発の再稼動を前提とした 廃炉計画を問う

問 中国電力は、島根原発1号機の廃炉計画の説明会を立地自治体では行っています。本市でも開催を要請すべきではないですか。



小村 吉一

防災安全担当部長 市内の諸団体や公募からなる委員の方々から広く意見が聞けると考えるので、要請する考えはありません。

す。原子力規制委員会での島根原発の今後の審査状況を注視していく立場です。

問 廃炉計画は、使用済み核燃料を六ヶ所村の工場で処理し、再び核燃料として使うこととなっています。それでは核のゴミは増えるばかりです。現在、人類は核のゴミは処理する知見を持っていません。原発の廃止、再生可能エネルギーへの転換は、今日の私たちの使命だと考えますがどうですか。

防災安全担当部長 原発の必要性は、国のエネルギー政策の中で論議されることと考えています。



廃炉を待つ島根原発1号機

中海・宍道湖・大山圏域市長会の 道路・高速鉄道の取り組みは

問 この圏域は歴史、文化、経済など密接な関係にあり運命共同体です。圏域市長会長として①大型クルーズ船の入港が多くなると予想される境港から、出雲までの高規格道路は、ごく一部で工事が完成したただで、全体のルートさえ決定していません。設定と工事の着工をどう考えますか。②5月に山陰の国会議員を中心に結成された「山陰新幹線の早期整備を目指す議員連盟」の動きに連動し、協力体制を整え、山陰の熱意を訴える必要があると思いますので、もっと力を入れていただきたいと思いますが市の考えを伺います。

係する期成同盟会の皆さんと共にしつかりと取り組んでいきます。②現時点では山陰それぞれの都市、エリアにおいて、さまざまな意見を持っているのが現実ですので、意見をまとめた上で具体的な路線の整備について訴えていきます。次の世代のため今からしつかり声をあげ、力を入れて取り組んでいきたいと思えます。



この道はどこから来てどこへ行くのか・地域高規格道路「境港出雲道路」矢尾町付近

市長 ①境港出雲道路を結ぶルートの早期完成は大きな柱の一つです。松江市・境港市・出雲市の3市長、経済団体の皆さんと、国土交通省・島根県へ要望活動を行いました。今後も関



保科 孝充

地域包括ケアシステムの構築について伺う

問 ケアシステムは、高齢者が安心できる住まいが提供され、日常生活を地域が支援するサービスがあることが基本です。その環境が整ってこそ医療、介護、看護、予防が効果的な役割を果たすと考えます。

そのためには、地域主体の支援や地域の支え合いの体制づくりと地域全体の受け皿となる拠点づくりが欠かせません。市の考えを伺います。



寺本 淳一

介護予防、社会参加といった視点を加えた交流拠点づくりについては、地域包括ケアのまちづくりを進める上では有効な手段であると考えます。

健康福祉部長 高齢者の生活支援はケアシステムを構築する中でも根幹の部分です。今年度から生活支援コーディネーターを配置して各地域においてワークショップなどを開催し、高齢者のニーズや資源の把握を行ったうえで、地域ごとの特性に応じた生活支援体制整備を検討しています。

こうした高齢者を地域で支え、見守り支援、健康づくり、



地域包括ケアシステムのイメージ（厚生労働省資料より）

森林荒廃が漁業に及ぼす影響について問う

問 漁業関係者から、漁村部での森林の荒廃が、魚類・サザエ、モズクなど藻貝類の減少といった影響をもたらしていると聞きます。この現場からの問題提起について、市の認識を伺います。

専門的な技術指導を受け、一層の状況把握に努めます。

農林水産部長 漁業協同組合JFしまねからの漁獲量・水揚高の報告では、市内全体の漁獲量はここ数年増加の傾向にありますが、平田地域の貝や海藻類の漁獲量は、ここ数年、若干の減少傾向が見られます。海岸付近の人工林において、間伐が実施されないことなどにより、下草が生えず、露出した地面から土砂が流出すると海洋資源に悪影響を与える場合もあることは承知をしています。海岸沿いの森林は、地形的にも急峻で、強風やシカによる被害など、樹木の成長にとつて厳しい環境にありますが、市としては県などから



守りたい日本の漁業集落



松村 豪人

ふるさと納税が地域活性化に活かされる取り組みを問う

問 寄附の状況や返礼品の内容について伺います。

総合政策部長 平成27年度は1

万2950件で1億7125万円です。平成20年度から27年度までの延べ件数は3万7135件で出雲市出身者は約6%です。全国各地から寄附をいただいています。特に3大都市圏が82%です。寄附者からの使途の指定で多いものは歴史文化資源の保存・活用と観光振興、子どもの教育です。人気のある返礼品はシャインマスカット、デラウェア、出雲そばの詰め合わせ、和牛肉、しじみ、魚の干物、出雲モデルのノートパソコンなどです。

問 総務省の自粛通知に対する対応および今後の活用策について伺います。

総合政策部長 今後返礼品の



大場 利信

額の割合を2分の1程度にすることとしております。出雲市にとって貴重な財源確保策であるとともに本市を全国にPRできる有効な手段です。市の関係部局で連携を取りつつ充実していきたいと考えます。



「日本の心のふるさと出雲応援寄附」パンフレット

女性の活躍する社会の実現を

問 女性が活躍する社会をどのように考えているのか伺います。

活躍ができる状況を作るのが、使命であると考えています。

市長 あらゆる分野で女性が、その個性と能力を十分に発揮できるような社会、女性の活躍により地域の活性化につながっていくことが目標です。

問 市役所における女性の採用の割合、管理職の割合、また目標について伺います。

市長 行政職（消防、医療職を除く）の、女性の割合は、34.3%、また直近5年の採用の半数は女性です。管理職の割合は、14.5%です。平成31年度に、管理職の割合を20%、係長以上を35%にする目標を掲げ、毎年公表していきます。

問 文化・スポーツ面での支援を伺います。

市長 あらゆる分野でさらなる



板倉 一郎



女性の活躍・両立を支援する厚生労働省の総合サイト

島根大学医学部附属病院を視察（7月11日）

島根大学医学部附属病院の最新医療の状況や、地域医療連携を学ぶための視察を行いました。

はじめに井川病院長より病院概要説明を受けた後、ダ・ヴィンチ（医療ロボット）、救命救急センター、外来化学療法室を見学。

最後に齋藤先生より、「地域医療連携、地域包括ケアシステム」の説明を受け、意見交換を行いました。

【参加者】22名（議員）

14名（副市長・病院事業管理者および市職員）



井川病院長より説明を受ける

「くにびきジオパーク」研修会を開催（7月12日）

日本ジオパーク認定をめざし、産学官一体となって進められている「くにびきジオパーク」についての理解を深めるため、小林祥泰氏（島根大学名誉教授・特任教授・前学長）をお招きし、そのコンセプトや進め方についてのご講演をいただきました。

【参加者】17名（議員）

26名（市長および市職員）



研修を受ける議員および市職員
（写真左下：講師の小林祥泰先生）

行政視察受入状況

出雲市議会では、他市議会の行政視察を積極的に受け入れ、本市の独自の取り組みや特色ある施策について、説明・紹介をしています。

主な視察項目は、議会でのタブレット端末の活用やコミュニティスクール事業、出雲の真のブランド化事業、定住促進の取り組み、シテイセールス事業です。

平成27年度は62件の視察があり、467人の視察を受け入れています。

（平成26年度は、66件で473人の行政視察を受け入れました。）

【平成27年度 月別受入状況】

4月	0件		
5月	7件	54人	朝霞市議会、浦添市議会など
6月	0件		（6月定例会会期中のため）
7月	11件	70人	田原市議会、横手市議会など
8月	4件	25人	日立市議会、松戸市議会など
9月	1件	9人	安城市議会
10月	17件	135人	宇都宮市議会、安中市議会など
11月	10件	98人	市川市議会、軽米町議会など
12月	0件		（12月定例会会期中のため）
1月	4件	22人	宗像市議会、玉名市議会など
2月	8件	54人	海老名市議会、狭山市議会など
3月	0件		（3月定例会会期中のため）
合計	62件	467人	

※定例会の会期ではない時期に視察の受け入れを行っています。

議案等の賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。
 『賛』…賛成、『反』…反対、『-』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。



議席に設置してある採決ボタン

番 号	大谷良治	岸道三	湯浅啓史	神門至	寺本淳一	渡部勝	福島孝雄	原正雄	大場利信	井原優	伊藤繁満	保科孝充	飯塚俊之	板垣成二	小村吉一	松村豪人	萬代輝正	板倉一郎	多々納剛人	川上幸博	福代秀洋	坂根守	板倉明弘	勝部順子	米山広志	山代裕始	宮本享	古福康雅	珍部全吾	長廻利行
承第1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
承第2号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
承第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
承第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
承第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
承第6号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第2号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第6号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第7号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第8号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第9号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第10号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
議第11号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	-
同第1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第2号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第6号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第7号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第8号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第9号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

平成 28 年度
第 1 回出雲市議会(定例会)

採 決 結 果

番 号	議 案 名	審議結果	賛成	反対
承第 1 号	専決処分の承認について（出雲市税条例等の一部を改正する条例）	承 認	28	0
承第 2 号	専決処分の承認について（出雲市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承 認	28	0
承第 3 号	専決処分の承認について（出雲市立保育所設置条例の一部を改正する条例）	承 認	28	0
承第 4 号	専決処分の承認について（出雲市立幼稚園条例の一部を改正する条例）	承 認	28	0
承第 5 号	専決処分の承認について（行政不服審査法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例）	承 認	28	0
承第 6 号	専決処分の承認について（損害賠償額の決定について）	承 認	28	0
議第 1 号	平成28年度（2016）出雲市一般会計第 1 回補正予算	原案可決	28	0
議第 2 号	平成28年度（2016）出雲市簡易水道事業特別会計第 1 回補正予算	原案可決	28	0
議第 3 号	平成28年度（2016）出雲市下水道事業特別会計第 1 回補正予算	原案可決	28	0
議第 4 号	出雲市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	26	2
議第 5 号	出雲市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	28	0
議第 6 号	出雲市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	28	0
議第 7 号	出雲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	28	0
議第 8 号	工事請負契約の締結について（平田小学校屋内運動場改築建築主体工事）	原案可決	28	0
議第 9 号	備品の取得について（出雲学校給食センター食缶洗浄機）	原案可決	28	0
議第10号	市道路線の廃止について	原案可決	28	0
議第11号	市道路線の認定について	原案可決	28	0
同第 1 号	出雲市斐川町農業委員会委員の過半を認定農業者等又はこれに準ずる者とする事について	同 意	27	2
同第 2 号	出雲市教育委員会委員の任命について（下手泰子氏）	同 意	29	0
同第 3 号	出雲市教育委員会委員の任命について（小豆澤貴洋氏）	同 意	29	0
同第 4 号	出雲市公平委員会委員の選任について（石飛正登氏）	同 意	29	0
同第 5 号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（長瀬博氏）	同 意	27	2
同第 6 号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（植田邦夫氏）	同 意	27	2
同第 7 号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（森脇康博氏）	同 意	27	2
同第 8 号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（勝部隆司氏）	同 意	27	2
同第 9 号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（福田正氏）	同 意	27	2

番 号	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 孝勝	福島 孝雄	原 正雄	大場 利信	井原 優	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	小村 吉一	松村 豪人	萬代 輝正	板倉 一郎	多々納 剛人	川上 幸博	福代 秀洋	坂根 守	板倉 明弘	勝部 順子	米山 広志	山代 裕始	宮本 享	古福 康雅	珍部 全吾	長廻 利行
同第10号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第11号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第12号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第13号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第14号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第15号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第16号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第17号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第18号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第19号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第20号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同第21号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第1号	反	反	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第2号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成27年度 議第178号	反	反	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

出雲市議会のホームページをご覧ください。

出雲市議会ホームページ (http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai)

本会議録画配信

……本会議の録画配信を行っています。
市議会ホームページの「本会議録画配信」をクリックすると出雲市議会 YouTube 公式チャンネルへ移動しますので、そちらから視聴できます。
※配信内容は本会議のうち、施政方針に対する会派代表質問、一般質問のみです。(「再生リスト」に定例会ごとに掲載しています)
※視聴は無料ですが、通信料は別途必要となります。
※視聴の際には事前に注意(免責)事項をご覧ください。
※質問日から原則1週間以内に配信を開始します。

審議結果一覧

……採決結果の概要や、議員別採決結果の一覧表を掲載しています。
※採決結果の概要は、議会閉会から原則1週間以内に掲載します。
(最新情報が掲載でき次第、「新着情報」で【速報】としてお知らせします。)



番 号	議 案 名	審議結果	賛成	反対
同第10号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（佐藤さゆみ氏）	同 意	27	2
同第11号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（古川猛氏）	同 意	27	2
同第12号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（伊藤美樹氏）	同 意	27	2
同第13号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（高橋忠男氏）	同 意	27	2
同第14号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（江角隆雄氏）	同 意	27	2
同第15号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（久野晴見氏）	同 意	27	2
同第16号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（遠藤泰夫氏）	同 意	27	2
同第17号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（原進氏）	同 意	27	2
同第18号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（竹内辰雄氏）	同 意	27	2
同第19号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（多々納正夫氏）	同 意	27	2
同第20号	出雲市斐川町農業委員会委員の任命について（津戸吉博氏）	同 意	27	2
同第21号	出雲市固定資産評価員の選任について（竹原晃彦氏）	同 意	29	0
請願第1号	TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	不採択	22	6
請願第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	採 択	28	0
意見書第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	採 択	28	0
平成27年度 議第178号	出雲市議会議員定数条例の一部を改正する条例	否 決	24	4

議会改革・調査特別委員会

「出雲市議会議員定数条例の一部を改正する条例」を賛成少数で否決

「出雲市議会議員定数条例の一部を改正する条例」について、閉会中も含め慎重に審査を行いました。本案は、今年3月、議員提案により上程されたもので、市政を取り巻く状況や課題、および将来展望、他自治体の現状などを総合的に勘案し、本市議会の議員定数を「32人」から「30人」に改めようとするものです。

「経済が縮小している中で、行政もスリム化すべきである。」「欠員があり現在30人である。2人減っていても支障がない。」という賛成意見がありました。

一方、「議会や議員の役割・責務を整理する必要がある。」「議員定数を減らすには合理的な理由が必要であるが、今回明確な理由が見いだせていない。」などの反対意見がありました。

採決の結果、賛成少数で否決すべきものと決定しました。

ある。行財政改革議論の財政的側面と同列で議員定数を語るべきでない。」「広く多様な、出雲市の地域事情のもとで、市民とのパイプ役としての議員が減ると、市民に不満が生じる。」「合併前、126人であった議員を32人まで削減しおり、今削減を急ぐべきでない。」「議員は市民の代表であり、議員定数を減らすには合理的な理由が必要であるが、今回明確な理由が見いだせていない。」などの反対意見がありました。

行政視察報告

日本の安全保障環境について 防衛省を視察

総務委員会

5月16日～18日

もらいたいと感じました。

(保科孝充 記)

5月17日東京都新宿区市谷にある防衛省を訪問し、「日本の安全保障環境」について視察研修を行いました。東京ドームの5倍の面積の施設に、約1万1000人の防衛省職員が日本の防衛のために日夜働いています。緊張した奮闘気の中で防衛政策局職員から説明を受けました。

「世界の軍事バランス」、「我が国周辺の安全保障環境（中国・北朝鮮・ロシア）」、「わが国防衛の基本指針」など年々厳しくなる日本の安全保障についての説明でしたが、改めて日本のおかれている現状を知り、防衛政策の充実が必要と痛感しました。18歳から選挙権が与えられる若い方々にも、現状をぜひ知って



極東国際軍事裁判に使用された防衛省市ヶ谷記念館

地域包括ケアシステムの模範的実践例を学ぶ

文教厚生委員会

5月17日～19日

地域包括ケアシステムの実施例を学ぶため、全国的に有名な新潟県長岡市の高齢者総合ケアセンターこぶし園を視察しました。こぶし園を運営する社会福祉法人長岡福祉協会は合併前の長岡市一円に18カ所のサポートセンターを設け、地域が一つの施設であるかのように運用されています。また施設から地域社会に生活を戻す「サテライト型居住施設」も設けられています。施設間や医師会側との連携はタブレット端末が駆使され、「点から線へのヘルプ」がなされています。

職員の研修や処遇も充実しており、介護人材難とは無縁のようです。地域包括ケアシステムの模範的な姿であると感じました。

(大場利信 記)



長岡市こぶし園にて吉井靖子総合施設長（前列左から2人目）とともに

活性化モデル商店街を視察

環境経済委員会

5月18日～20日

愛知県が「活性化モデル商店街」として指定している豊川市の豊川地区商店街を視察しました。

豊川稲荷商店街は、正月三日の初詣客が、約120万人で全国13位です。地域住民、各種団体、大学機関、学生、市役所などの連携、交流、共同作業が定期的に、熱心に行われ商店街の略中心地には、住民主体の管理団体が街づくりの拠点である「いっぷく亭」を管理運営されています。

付近は都市計画道路の拡幅計画がありました。計画変更し、レトロ調の景観を残すよう道路に面した前面を改装し、表通りとして商店街全員が街おこし、おもてなしの取り組みを展開し活性化に取り組んでおられました。多くの人の知恵と工夫、努力が実を結んだモデル商店街でした。

全国的な傾向として商店街の中心地から人波が消えて郊外に



レトロ調な景観でまちづくりを行う豊川地区（愛知県豊川市）

人が集まるドーナツ化現象が起きています。出雲市でも同様な傾向が生じ中心部の空洞化現象により街中の人口は、年々減少する状況となっています。このため、中心市街地として再生し活性化させていくために何をすべきかを検討する良い視察となりました。（伊藤繁満 記）

下水道関連施設3カ所を視察

建設水道委員会

5月16日～18日

市の下水道事業は、汚水処理人口普及率84.7%で多くの未整備地区があるとともに、事業開始から30年以上経過した設備の老朽化対策など、大きな課題を抱えています。

そこで、参考にするため、5月16日から18日の3日間、多摩市、福島市、東京都下水道局芝浦水再生センターの3カ所を視察しました。それぞれのテーマは次の通りでした。

- 多摩市…既存管路の更生および長寿命化
- 福島市…①下水道施設の適正な維持管理と長寿命化②東日本大震災による被害状況、被害時の対応、復旧方法、今後の地震対策③汚水処理の普及拡大に向けての取り組み
- 東京都下水道局…循環型都市づくりに貢献する再生水利用事業

（板垣成二 記）



芝浦水再生センターで再生水の説明を受ける

請願の審議結果

【請願】

番号	件名	提出者	審議結果
1	TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	松江市苧町 島根県農民運動連合会 会長 長谷川 敏郎	不採択 に 賛成多数
	なぜ不採択	出雲市議会では、昨年9月29日に TPP 協定に関する請願について採択し、政府・関係機関へ意見書を提出しており、この間の政府の対応がその意見書に反していると思われぬ。また、TPP協定の批准については、国会において、国益、自由貿易の観点からも審議されるので、出雲市議会としても農業だけでなく、産業も含めた全般を考慮し判断すべきものである。	
2	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	出雲市今市町 全日本自治団体労働組合 島根県本部 出雲市職員連合労働組合 執行委員長 岩崎 慎一	採 択 に 全員賛成

請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は紹介議員は必要ありません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後、本会議で結論を出します。(ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。)

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係(TEL 21-6579)にお尋ねいただくか、市議会ホームページをご覧ください。

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。(内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号)
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者(2人以上の場合は代表者)の氏名(名称)と住所(所在地)は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

書 式 例
請願書(陳情書)

年 月 日

出雲市議会議長 様

請願者(陳情者)

代表者 住所 _____

氏名 _____ 印

電話 _____

紹介議員

氏名 _____ 印

○○○○○○○に関する請願(陳情)

要旨 _____

内容 _____

「議場コンサート」を行いました

コンサートを通じて議会への親しみを持ってもらい、議会への関心を喚起するとともに、傍聴など議会に足を運んでもらうことを目的として、6月9日、出雲芸術アカデミー別科合唱団63名による「議場コンサート」を行いました。

曲目は、「ソーラン節」「流浪の民」「若者たち」の3曲で、全議員30名と、長岡市長以下、約30名の職員が美声に魅了されました。

出雲市議会では、今後も親しみやすく、皆さんに関心を持ってもらえるよう取り組んでいきます。



議場での美声を披露する出雲芸術アカデミー別科合唱団のみなさん

「出雲市議会史(仮称)編集委員会」が設置されました

2市4町合併による新市誕生後10年を迎えたことから、これまでの出雲市議会の歴史を整理することを目的として、議員10名による「出雲市議会史(仮称)編集委員会」が設置されました。

出雲市議会史(仮称)には、平成17年度から平成28年度途中までの議会に関する記事を掲載する予定で、平成28年度中の発行を予定しています。

出雲市議会史(仮称)編集委員会
委員名簿

委員長(副議長)	板倉 明弘
委員	古福 康雅
委員	米山 広志
委員	坂根 守
委員	川上 幸博
委員	板倉 一郎
委員	小村 吉一
委員	原 正雄
委員	福島 孝雄
委員	寺本 淳一
オブザーバー(議長)	長廻 利行

政務活動費の公開について

平成27年度政務活動費の執行状況

○政務活動費とは

出雲市では、市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、政務活動費を交付しています。

○交付対象と交付額

出雲市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、各会派および会派に所属しない議員に対して交付されます。

交付額は、一人当たり年額45万円です。

平成27年度 政務活動費収支報告（会派・議員別）

【単位：円】

会派・議員名	真誠クラブ	政雲クラブ	平成・大社クラブ	市民の会	公明党	日本共産党	会派に属さない議員	合計
							板倉一郎議員	
議員数	8人	6人	6人	5人	2人	2人	1人	30人
交付限度額	3,600,000	2,700,000	2,700,000	2,250,000	900,000	900,000	450,000	13,500,000
雑収入(利息)	219	118	72	48	56	22	44	579
調査研究費	2,504,004	1,673,590	1,373,591	286,550	373,292	0	253,843	6,464,870
研修費	0	0	100,800	30,000	0	0	0	130,800
広報費	307,315	405,727	844,778	1,441,743	150,705	1,120,871	0	4,271,139
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情活動費	411,700	324,783	359,700	59,400	117,547	0	0	1,273,130
会議費	0	10,870	0	0	0	0	0	10,870
資料作成費	115,385	0	27,000	332	94,086	0	25,914	262,717
資料購入費	59,070	308,640	442,166	245,566	152,334	0	72,360	1,280,136
人件費	0	0	0	60,000	0	0	0	60,000
事務所費	0	25,617	47,896	49,031	0	0	0	122,544
支出合計	3,397,474	2,749,227	3,195,931	2,172,622	887,964	1,120,871	352,117	13,876,206
政務活動費返還額	202,526	0	0	77,378	12,036	0	97,883	389,823
利子返還額	219	118	72	48	56	22	44	579

議会活動（平成28年5月11日～8月10日に開催された会議）

- | | | | |
|----------|---|---------|---|
| 5月13日(金) | 全国自治体病院経営都市議会協議会第74回理事会・第44回定期総会 | 27日(月) | 全員協議会 |
| 16日(月) | 総務委員会行政視察（16～18日）、建設水道委員会行政視察（16～18日） | 7月7日(木) | 国県道対策協議会、県河川対策協議会 |
| 17日(火) | 文教厚生委員会行政視察（17～19日） | 11日(月) | 文教厚生委員会・地域医療福祉協議会合同協議会視察
一畑電車沿線対策協議会 |
| 18日(水) | 環境経済委員会行政視察（18～20日） | 12日(火) | 「くにびきジオパーク」研修会 |
| 23日(月) | 議会改革・調査特別委員会、出雲市議会史（仮称）編集委員会 | 13日(水) | 広報委員会 |
| 30日(月) | 議会運営委員会、理事会 | 19日(火) | 議会改革・調査特別委員会、理事会 |
| 31日(火) | 全国市議会議長会第92回定期総会 | 20日(水) | 広報委員会、島根県市議会議長会議員研修会 |
| 6月1日(水) | 市議会議員共済会 第112回代議員会 | 26日(火) | 議会運営委員会行政視察（26～28日） |
| 6日(月) | 議会運営委員会、全員協議会、市政調査研究会総会、行財政改革特別委員会 | 27日(水) | 平成28年度全国市議会議長会基地協議会中国・四国部会定期総会 |
| 13日(月) | 広報委員会 | 28日(木) | 平成28年度全国市議会議長会基地協議会中国・四国部会視察研修 |
| 23日(木) | 行財政改革特別委員会 | 29日(金) | 議会運営委員会、全員協議会、総務委員会協議会 |
| 24日(金) | 行財政改革特別委員会、理事会、総務委員会・原子力発電新エネルギー調査特別委員会 合同協議会 | 8月1日(月) | 出雲市議会史（仮称）編集委員会 |
| | | 2日(火) | 総合交通対策特別委員会行政視察（2～4日）
中海・宍道湖圏域市議会議長会 |

議会傍聴に

ついでにやってみませんか

出雲市議会では、本会議および委員会は、原則公開しています。（ただし、議長および委員長判断により非公開とする場合があります。）

当日、議場（委員会室）前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、出雲市議会事務局まであらかじめご相談ください。

託児サービスをご利用ください

本会議・委員会を傍聴される間、お子さまをお預かりする託児サービスをしています。

託児を希望される場合は、原則として希望日の1週間前までに申込みが必要です。

詳しくは議会事務局へおたずねいただくか、市議会のホームページをご覧ください。



今後の本会議および委員会の開催予定

平成28年度 9月定例市議会 会期日程(案)

8月30日(火) 本会議(開会、議案上程・説明)	9月12日(月) 環境経済委員会
9月 2日(金) 本会議(一般質問・1日目)	13日(火) 建設水道委員会
5日(月) 本会議(一般質問・2日目)	15日(木) 予算特別委員会
6日(火) 本会議(一般質問・3日目)	16日(金) 決算特別委員会(1日目)
7日(水) 本会議(一般質問・4日目、 議案質疑、委員会付託)	20日(火) 決算特別委員会(2日目)
8日(木) 総務委員会	21日(水) 決算特別委員会(3日目)
9日(金) 文教厚生委員会	27日(火) 本会議(委員長報告、討論、 採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、9月7日の日程が9月6日に繰り上がり、9月7日は開催されないことがあります。

平成28年(2016)熊本地震被害に災害義援金

出雲市議会では、平成28年(2016)熊本地震被害に対する義援金として、議員の拠出により30万円を、九州市議会議長会に送りました。

編集後記

公職選挙法の改正によって、本年より18歳から選挙権が付与されることになりました。国際比較調査によると、我が国の20代の政治不信率は調査国中トップであり、加えて日本の子どもたちの「社会問題への関与」や「社会参画」についての意識は、諸外国に比べ相対的に低い状況にあるようです。また近年、若年層の投票率も連動するかのよう
に低下傾向にあります。社会構造の変化から、あらためて政治の役割が問われている今、地方議会の役割は重要です。広報委員会では市民の皆さまに「議会だより」を通じて議会がもつ機能や取り組みをわかりやすく伝えていけるよう努めていきます。

広報委員会委員(多々納 剛人)

議会に関するお問い合わせは

市議会だよりにお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。より充実した紙面づくりの参考とさせていただきます。

出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70

TEL : (0853) 21-6246 FAX : (0853) 21-6251
URL : <http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai>
Eメール : gikai@city.izumo.shimane.jp/

広報委員会

委員長 湯浅 啓史
副委員長 大谷 良治

委員 寺本 淳一
委員 岸 道三
委員 井原 繁優
委員 伊藤 孝充
委員 保科 剛人
委員 多々納 剛人
委員 坂根 守
委員 勝部 順子
委員 板倉 明弘
委員 長廻 利行



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。